



各科の担当講師・職員が生徒情報や受験戦略を共有するチーム会議

——医学部合格に向けた指導体制はどのようになっていますか。

富士学院では、生徒一人ひとりに対して、担任講師、各科目（英語、数学、理科2名、国公立社会も含む）の担当講師、教務担当職員、校舎長の7人以上でチームを編成し、生徒も交え、定期的にチーム会議を開催して生徒の現状をチーム全体で共有しています。医学部入試といても、大学によつては、各科目の勉強の量やその内容を調整していく必要はありませんが、それを受験生が独力で行うのはかなり無理があります。そういう部分も含めてチーム全体でサポートを行っています。

生徒の学力状況を見ながら、この期間は英語に力を入れるために、他の科目の課題を少なくするといったチームとしての連携は、富士学院では当たり前のように行われています。その上で、各大学の入試問題と生徒の相性などを踏まえ、チームで議論を重ね、その生徒に最適な出願先を選び出し、必要な学習対策を講じていきます。

——講師の先生方はある意味、職人気質を持っていましたから、そうした体制を作るのにご苦労されたのではないかでしょうか。

もちろん、一朝一夕にできたものではなく、何年も試行錯誤しながら、現在の体制を構築してきました。鍵を握っているのは講師の考え方です。自分の科目で成績を伸ばすだけでなく、総合点で合格最低点をクリアするために、講師同士でどんな協力を考えてもらつ必要がありました。ですから富士学院では、

生徒一人ひとりに対して
チーム体制でサポート

——医学部合格に向けた指導体制はどのようになっていますか。

富士学院では、生徒一人ひとりに対して、担任講師、各科目（英語、数学、理科2名、国公立社会も含む）の担当講師、教務担当職員、校舎長の7人以上でチー

ムを編成し、生徒も交え、定期的にチーム会議を開催して生徒の現状をチーム全体で共有しています。医学部入試といても、大学によつては、各科目の勉強の量やその内容を調整していく必要はありませんが、それを受験生が独力で行うのはかなり無理があります。そういう部分も含めてチーム全体でサポートを行っています。

生徒の学力状況を見ながら、この期間は英語に力を入れるために、他の科目の課題を少なくするといったチームとしての連携は、富士学院では当たり前のように行われています。その上で、各大学の入試問題と生徒の相性などを踏まえ、チームで議論を重ね、その生徒に最適な出願先を選び出し、必要な学習対策を講じていきます。

——講師の先生方はある意味、職人気質を持っていましたから、そうした体制を作るのにご苦労されたのではないかでしょうか。

もちろん、一朝一夕にできたものではなく、何年も試行錯誤しながら、現在の体制を構築してきました。鍵を握っているのは講師の考え方です。自分の科目で成績を伸ばすだけでなく、総合点で合格最低点をクリアするために、講師同士でどんな協力を考えてもらつ必要がありました。ですから富士学院では、

医学部合格への道を開く 主体性を育む学習環境が



県が行っている「高校教育魅力向上事業」において富士学院が講師の依頼を受けて行った面接対策講座
医学部入試の競争率は、数年前のピーク時と比べれば落ち着いてはいるものの、依然として最難関であることは変わりありません。しかもほぼ全員が医師になるわけですから、医師になる覚悟と一生学び続けられる資質も求められます。大手医学部予備校・富士学院の坂本友寛院長に、高い合格実績を出し続ける秘訣をお聞きしました。

**講師や教務スタッフ全員に
生徒を「育む」意識が浸透**

——富士学院の教育理念はどうななものでしょうか。

医学部予備校である前に、本来の意味での教育機関でありたいと思っています。教育

は「教え、育む」と書き、知

識や技術を教えるのと同時に、それ

を通じて学ぶ人を成長させることを

意味します。富士学院では、医学部

受験に必要な学力をつけるだけだ

く、生徒の医師になるという自覚と

覚悟を促すことで、良き医師として

活躍できるような人格的な基礎を身

につけてもらうことを強く意識して

います。

個別のプログラムがあるわけでは

なく、日々の指導や業務すべてを、

生徒を「育む」ことにつなげていま

す。たとえば、医学部入試では必ず

面接試験が課されますが、一次試験

で出題傾向や難易度が違い、又合否

を判断する上において重視するポイ

ントも異なります。生徒の学力や適

性もそれまで、英語はA大学が向

いているが、数学はB大学の方が

合っているといった場合もあり得ま

す。合格の可能性を少しでも高める

手段も、各科目の勉強の量やその内容

を調整していく必要はありません

が、それを受験生が独力で行うのは

かなり無理があります。そういう

部分も含めてチーム全体でサポート

を行っています。

生徒の学力状況を見ながら、この

期間は英語に力を入れるために、他

の科目の課題を少なくするといった

チームとしての連携は、富士学院で

は当たり前のように行われていま

す。その上で、各大学の入試問題と

生徒の相性などを踏まえ、チームで

議論を重ね、その生徒に最適な出願

先を選び出し、必要な学習対策を講

じていきます。

——講師の先生方はある意味、職人

気質を持っていましたから、そうした

体制を作るのにご苦労されたのではないか

ないでしょうか。

もちろん、一朝一夕にできたもの

ではなく、何年も試行錯誤しながら、

現在の体制を構築してきました。鍵

を握っているのは講師の考え方で

あります。自分の科目で成績を伸ばすだけ

でなく、総合点で合格最低点をクリ

アするために、講師同士でどんな協

力をできるかを考えもらつ必要が

あります。ですから富士学院では、

——医学部予備校として、高校での入試セミナーにも力を入れていらっしゃいます。

生徒を「育む」指導は、多くの生

徒や保護者の方からの信頼や感謝を

得ることができます。2021年度入試においても、132名の生

徒と、69名の保護者が体験記や感謝

の声を寄せてくださいました。しか

しながらも、合格までの経緯や様々な思いを

詳しく書いてくださる方が多く、こ

のやり方で間違つていなかつたのだ

と心強く思っています。

——生徒や保護者などからの反響はいかがですか。

生徒を「育む」指導は、多くの生

徒や保護者の方からの信頼や感謝を

得ることができます。2021年度入試においても、132名の生

徒と、69名の保護者が体験記や感謝

の声を寄せてくださいました。しか

しながらも、合格までの経緯や様々な思いを

詳しく書いてくださる方が多く、こ

のやり方で間違つていなかつたのだ

と心強く思っています。

——生徒や保護者などからの反響はいかがですか。

生徒を「育む」指導は、多くの生

徒や保護者の方からの信頼や感謝を

得ることができます。2021年度入試においても、132名の生

徒と、69名の保護者が体験記や感謝

の声を寄せてくださいました。しか

しながらも、合格までの経緯や様々な思いを

詳しく書いてくださる方が多く、こ

のやり方で間違つていなかつたのだ

と心強く思っています。

——医学部予備校として、高校での入試セミナーにも力を入れていらっしゃいます。

生徒を「育む」教育の一環と捉え、「校内医学部入試セミナー」と題するセ

ミナーを実施しています。これまで

全国でのべ200校近くで展開して

おり、2021年度も60校で開催し

ました。セミナーでは、医学部受験

スで、面接試験が必ず課される医学

——高校からは具体的にはどのような反響があるのでしょうか。

実際のアンケートの文面を呼んでいただくのが早いかと思います。詳しくは学院パンフレットに掲載していますが、たとえば、ある高校からも、合格までの経緯や様々な思いを詳しく書いてくださる方が多く、このやり方で間違つていなかつたのだ

と心強く思っています。

——生徒や保護者などからの反響はいかがですか。

生徒を「育む」指導は、多くの生徒や保護者の方からの信頼や感謝を得ることができます。2021年度入試においても、132名の生徒と、69名の保護者が体験記や感謝の声を寄せてくださいました。しかしながらも、合格までの経緯や様々な思いを詳しく書いてくださる方が多く、このやり方で間違つていなかつたのだ

と心強く思っています。

——高校からは具体的にはどのような反響があるのでしょうか。

実際のアンケートの文面を呼んでいただくのが早いかと思います。詳しくは学院パンフレットに掲載していますが、たとえば、ある高校からも、合格までの経緯や様々な思いを詳しく書いてくださる方が多く、このやり方で間違つていなかつたのだ

と心強く思っています。

——生徒や保護者などからの反響はいかがですか。

生徒を「育む」指導は、多くの生徒や保護者の方からの信頼や感謝を得ることができます。2021年度入試においても、132名の生徒と、69名の保護者が体験記や感謝の声を寄せてくださいました。しかしながらも、合格までの経緯や様々な思いを詳しく書いてくださる方が多く、このやり方で間違つていなかつたのだ

と心強く思っています。

——生徒や保護者などからの反響はいかがですか。

生徒を「育む」指導は、多くの生徒や保護者の方からの信頼や感謝を得ることができます。2021年度入試においても、132名の生徒と、69名の保護者が体験記や感謝の声を寄せてくださいました。しかしながらも、合格までの経緯や様々な思いを詳しく書いてくださる方が多く、このやり方で間違つていなかつたのだ



医学部予備校 富士学院
学院長 坂本 友寛 氏

保護者からの感謝の声の一部

◆ 福島県立医科大学合格者のお母様

先日、寮の荷物整理をしていた時、本人から「楽しい1年だった」の言葉が聞かれ、みんなに支えられ、充実した1年を過ごせていたんだなど感じられ、娘にとって富士学院を選んだことが成功の第一歩だったんだと思います。やる気を維持できるようサポートして頂けた事、勉強することを楽しいと思わせてくれる先生方がいた事など、学院の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

◆ 東京医科大学合格者のお父様

生徒個人のレベル、講師との相性を含め、集団と個別指導をオーダーメイドで対応してもらえる指導体制は本人のモチベーションや考え方を向上させたと思います。また、苦手科目の理科の基礎力がつき、得意科目までにして頂きました。講師の方には感謝いたします。実力に合った指導を提案して頂きサポートして頂いたのが富士学院だと思っています。良い講師陣と教務職員との出会いが、一年で結果に繋がったのだと感じています。

◆藤田医科大学合格者のお母様

入塾させて改めて富士学院の良さを実感しました。カリキュラムは、最初から難しい事をするのでは無く基礎からきちんと組まれていました。息子は高校時代成績が悪く特に数学が苦手と、医学部受験には致命的でしたが、基礎からやり直した事で随分力がついたようです。チーム会議では息子に関わる全ての方々で現状を把握し情報を共有しておられました。先生間での連携がどれ息子に対する指示が一本化されるのはとても重要なことだと思います。



教職員を対象にした校内医学部入試セミナーの様子

――高校との連携を強化する一方で、大学との連携も進めていると聞いています。

**大学との信頼関係も構築
入学前教育も担当**

たたき、さらに『自分は本当に医師になる覚悟と熱意があるのか?』といふ問いと真剣に向き合う機会を生徒に与えてくださり、参加生徒の満足度も非常に高い講演会でした」といった感想が寄せられています。

部入試は他学部の試験とは違うということを我々も伝える中で、面接試験の指導方法について悩んでおりました。講演では、具体的な受験生の事例を示しながら『医学部入試』就職試験だということを強調していました。たとえ、さらに『自分は本当に医師

医療系総合大学の昭和大学と連携する形で、2022年度から推薦入学者に対する入学前準備教育を富士学院が担当することになりました。昨年度に依頼があり、1年間かけて様々な打合せを行い、2021年12月から実際の教育がスタートしています。昭和大学には医学部、薬学部、歯学部、保健医療学部の4学部がありますが、すべての学部の推薦入学者全員に対して科目毎に大学と協議を行い、生徒毎の受講科目を決め、

す。だからこそ、富士学院では主体性を“育む”教育を講師・職員一同で行い、医師をめざす全国の中・高校生の意識を高めていくことにも力をいっています。今後も、医師を目指す人をあらゆる側面から応援でできる教育機関であり続けたいと思つています。

――大学との連携では、さらに新しく取り組みがはじまるとお聞きしています。

で行つてきましたが、徐々に実施する大学が増えており、2021年度は東海大学医学部と久留米大学医学部は大学内での対面形式で講座を行い、昭和大学医学部と愛知医科大学は大学の公式サイトでオンラインにて行いました。

——医学部予備校の枠を超えていきます。